

全日本吹奏楽コンクール予選第61回宮城県大会実施要項(案)

1. 日 時 平成30年8月2日(木) 午前9時45分より 高等学校の部, 高等学校小編成の部
3日(金) 午前9時50分より 中学校小編成の部
4日(土) 午前9時45分より 中学校の部
5日(日) 午前10時より 小学校の部,
大学の部, 職場・一般の部
2. 会 場 仙台銀行ホールイズミティ21(仙台市泉文化創造センター)
3. 主 催 宮城県吹奏楽連盟 朝日新聞社
4. 共 催 宮城県教育委員会 仙台市教育委員会 宮城県高等学校文化連盟(以上予定)
5. 後 援 宮城県(以上予定)
6. 部門人員
- | | |
|-----------|-------|
| 小学校の部 | 無制限 |
| 中学校の部 | 50名まで |
| 中学校小編成の部 | 25名まで |
| 高等学校の部 | 55名まで |
| 高等学校小編成の部 | 30名まで |
| 大学の部 | 55名まで |
| 職場・一般の部 | 65名まで |
- ・指揮者は含まない
 - ・延べ人数で計算する
 - ・予選申込人数を超過することはできない
7. 予選地区 (1) 仙台青葉・泉地区連盟 (2) 仙台宮城野・若林・太白地区連盟
(3) 名取・仙南地区連盟 (4) 多賀城・石巻地区連盟
(5) 大崎・栗原地区連盟 (6) 登米・本吉地区連盟
8. 参加資格 上記の地区予選を通過した団体。
①通過団体数は次の方法によって決定する。
・その年度の各地区大会の参加登録団体数を勘案して役員会で通過団体数を定める。
ただし、参加登録団体数とは地区大会事務局で定めた期間までに参加登録をした団体数をいう。
・前年度東北大会に出場した団体の所属する地区にはその数を勘案して決定する。
②地区大会事務局は6月19日までに参加登録団体数を県事務局へ報告する。
9. 参加資格 全日本吹奏楽コンクール予選宮城県大会実施要項による。予選も同様とする。
10. 演奏時間 各部門の演奏時間は次の通りとする。制限時間を超過した場合は失格として審査を行わない。
- | | |
|-----------|-----|
| 小学校の部 | 7分 |
| 中学校の部 | 12分 |
| 中学校小編成の部 | 7分 |
| 高等学校の部 | 12分 |
| 高等学校小編成の部 | 7分 |
| 大学の部 | 12分 |
| 職場・一般の部 | 12分 |

11. **楽器編成** 課題曲はスコアに指定された編成を尊重すること。尚、課題曲のスコアに記載された音・音域を変えて演奏することは認めない。但し、指定楽器がない場合は、指定された編成内の他の楽器で補うことができる。
自由曲は木管楽器、金管楽器、打楽器（擬音打楽器を含む）、その他スコアに指定された編成で演奏すること。ただし、コントラバス、ピアノ、チェレスタ、ハープの使用は認めない。エレキベース、サイレントベースは認めない。
12. **審査員** 交渉中
13. **表彰** 各出演団体に、金、銀、銅賞を贈る。小学校の部、中学校の部、高等学校の部より各1団体に海鋒義美賞を贈る。
14. **東北大会推薦団体**
小学校の部－3 中学校の部－4 高等学校の部－4
中学校小編成の部－2 高等学校小編成の部－2
大学の部－1 職場・一般の部－2
15. **著作権料およびピアノ使用料**
主催者の負担とする。
16. **参加料** 中学校の部、高等学校の部、大学の部、職場・一般の部 20,000円
小学校の部、中学校小編成の部、高等学校小編成の部 15,000円
17. **入場料** 500円（小・中・高生） 1000円（大学生・一般）
18. **プログラム** 400円
19. **申込締切日** 全部門ともに地区毎に定める。
20. **スコア** 申込時にスコアの表紙と楽器編成がわかるページのコピーを提出する。
21. **申込先** 各団体が所属する地区予選事務局とする。
※ 申込は各団体の代表者を通じて行うこと。
※ 予選通過団体については予選地区事務局が地区予選申込書を一括して県へ提出するので、あらためて提出することはない。
※ 予選地区事務局は期日まで、結果を記入したプログラム3部と予選通過団体の地区予選申込書を県事務局に速やかに提出し、代表団体データをメール送信すること。
※ 申込書は正確かつ丁寧に記入すること。